



あぶ小だより

須賀川市立阿武隈小学校
第33号
令和2年6月12日
☎ 76-5135

元気に登校しています

6月12日で学校再開4週間が過ぎました。4月の2日を合わせ約1か月が過ぎたわけです。この4週間で驚くべきことは、学校を休む子が毎日1桁であったということです。435名の子どもたちがいるわけですが、これまで2桁を超えたことがありません。コロナウィルス感染症の恐れのため熱症状や風邪症状のある場合は出席停止になったにもかかわらず、その数を含めても2桁の日がありませんでした。これはすごいことです。体を健康に保つ事への意識の高まりがこのような結果につながっているのではないのでしょうか。



(だるまさんが転んだを楽しむ児童)

しかし、これからは、暑い夏に向かっていきます。学校が始まり1ヶ月、疲れも出てきそうです。朝登校するとき、帰りの下校の時にマスクをつけているだけでも大変なことです。呼吸を整えたり、マスクをずらしたりして、熱中症予防にも気をつけさせたいところです。体育の時間は、必要に応じてマスクをつけない場合もあってよいことにしました。

今週から昼休み時間をとっています。通常通りです。長い休み時間ができたからでしょうか、保健室利用数が増えています。安全に気をつけさせたいです。

<うれしい情報>

昨年度2月21日(24号)の「あぶ小だより」に紹介しましたが、このほど、「須賀川市俳句ポスト年間入選句」に選ばれた鈴木果乃さんに賞状が届きました。(コロナの影響で伝達が遅れました)
「登下校橋から見える冬の山」

福島県歯科保健優良校表彰で、本校が「優秀賞」を受賞しました。保護者の皆さんの気配りや努力が評価されたものと思います。もちろん学校での取り組みも…。7月3日に教育長訪問をいたします。



6月4日～6月10日「歯と口の健康週間」5年生が「歯みがき大会」を行いました。歯のみがき方、歯の大切さなどを学びました。

<安全な登校に向けて>

6月10日(水)の「あぶ小タイム」で、『登校班長会議』を開きました。登校中の問題はないか、安全に登校するために注意すること、班長の心構えなど担当の先生から話がありました。挨拶も元気な声でできるよう声かけしています。家庭でも、朝起きたときの「おはよう」の音が響くよう一日のよいスタートを切りましょう。

※11日には耳鼻科検診が行われました。日程調整をしながら子どもの健康診断も始まっています。